

市民ワークショップの実施結果

1. 実施目的

安芸市都市計画マスタープランの改定にあたり、地域のまちづくりに対する課題を抽出し、計画づくりの参考とすることを目的に行いました。

2. テーマ

- 全体テーマ：「安芸市のここをよくしたい！」
- 第1回：安芸市全体や地域のよいところ・よくしていくべきところ
20年後の安芸市や地域の姿について
- 第2回：よくしていくためのヒントやアイデア・みんなでできること(市民参加のまちづくり)について

3. 日時会場

| お住まいの地域 | 第1回 | 第2回 | 開催場所 |
|-------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------|
| 東川 | 平成30年12月14日(金) 午後7時～(2時間程度) | 平成31年2月7日(木) 10時00分～(2時間程度) | 東川公民館 |
| 安芸町 | 平成30年12月15日(土) 午後7時～(2時間程度) | 平成31年2月6日(水) 19時00分～(2時間程度) | 消防防災センター (西浜90-1) |
| 土居・僧津、 井ノ口、川北乙 | | | 消防防災センター (西浜90-1) |
| 伊尾木、下山、 川北甲 | 平成30年12月16日(日) 午後7時～(2時間程度) | | 消防防災センター (西浜90-1) |
| 穴内、赤野 | | | |
| 畑山・尾川 | 平成30年12月17日(月) 午後7時～(2時間程度) | 平成31年2月7日(木) 18時30分～(2時間程度) | 栃ノ木公民館 |

3. 参加人数

| お住まいの地域 | 第1回 | 第2回 |
|---------------|-----|-----|
| 東川 | 11名 | 9名 |
| 安芸町 | 5名 | 8名 |
| 土居・僧津、井ノ口、川北乙 | 4名 | 5名 |
| 伊尾木、下山、川北甲 | 3名 | 3名 |
| 穴内、赤野 | 5名 | 7名 |
| 畑山・尾川 | 11名 | 9名 |
| 合計 | 39名 | 41名 |

4. 実施結果

各ワークショップでは、安芸市及び各地域の「よいところ」「よくしていくべきところ」「実施手法」「将来像」などについて、活発に話し合いが行われました。

■よいところ

| 項目 | 主な内容 |
|-------|--|
| よいところ | <ul style="list-style-type: none"> ・人・女性が元気な地域・人が自慢の地域柄 ・すぐれた環境・伝統文化・豊かな自然・海岸景観 ・自慢の農業・食文化 ・公民館が地域の交流・にぎわい拠点 ・中心市街地は自転車であまれるまち ・歴史ある古い街並みや公園が人気 ・I.C 周辺への期待 |

■よくしていくべきところ

| 項目 | 主な内容 |
|-------------|--|
| よくしていくべきところ | <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少で地域の存続が不安 ・商店街の魅力が不足 ・空地空家が増加 ・細い道が心配（狭小道路） ・人が集まる仕掛けが不足・観光地としての努力不足 ・防災が心配（防災対策） ・家賃が高く困難な移住 ・くらしの不安・脆弱な公共交通山地の災害が心配（中山間地域） |

■どうしたら実現できるか（実施手法 よいところを守っていけるか、よくできるか）

| 項目 | 主な内容 |
|----------------|--|
| どのようにしたら実現できるか | <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの健康と交流の拡大、農林業の復活で中山間地域を存続 ・弱みを強みに変える発想・アイデアで地域づくり ・市街地の南北道路、中山間地の 1.5 車線化等の道路整備で公共交通を強化 ・防災・減災、水害、山間地の土砂災害・落石や鳥獣被害等などの災害対策としてのハード整備と防災活動、防災マップなどのソフト整備が必要 ・空家を活用したお試し住宅（移住PR+拠点）、空地や耕作放棄地を使いたい人に貸せる仕組みづくりや暫定利用 ・市役所、I.C、駅、学校統合及び跡地などを活用した拠点づくりと交流・イベントによるにぎわいの創出（にぎわいと文化の交流拠点づくり） ・自然や今ある施設を使った名所づくり ・バスの充実と高齢者にやさしいネットワークづくり、バリアフリーなどで高齢者にやさしいまちづくり ・起業やチャレンジショップ等による地元の活性化、仕事のマッチングシステムの構築 |

■将来どんなまちになったらよいか（将来像）

| 項目 | 主な内容 |
|------------------------|---|
| <p>将来どんなまちになったらよいか</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●安芸市全体 <ul style="list-style-type: none"> ・人への思いと「和」を大切にした地域づくり ・人を大切にする安全なまち（おじいちゃんおばあちゃんが元気で、日常生活の不満がなく、「いいまちだね」と言われるまち） ・自然の美しい誇りある郷土づくり ・世界の人々が来たい・地域の人々が世界に行きたいまち ・教育のまちとしてのまちづくり・人財を育てる拠点となる地域 ・公共交通の充実による拠点をつなぐ東高知の拠点づくり ●東川地域 <ul style="list-style-type: none"> ・地域外の方々とともに地域を守り、存続させる地域 ・地域全体ブランド化による中山間のモデル地区 ●安芸町 <ul style="list-style-type: none"> ・防災・減災の20年先をみた事前復興のまちづくり ●土居・僧津、井ノ口、川北乙地域 <ul style="list-style-type: none"> ・安全・歴史・観光の地域づくり ●伊尾木、下山、川北甲地域 <ul style="list-style-type: none"> ・自給自足の世界一暮らしやすさ ・幕末～昭和の夢にタイムトラベルができるまち ●穴内、赤野地域 <ul style="list-style-type: none"> ・桜並木から海を眺めるコントラストが素晴らしいまち ●畑山・尾川地域 <ul style="list-style-type: none"> ・弱みを強みにする逆転の発想で人財を育てる拠点となる地域 ・宝物がたくさん隠れている山・畑山づくり |

第1回ワークショップ



第2回ワークショップ

